

キッコーマン飲料

「デルモンテトマトジュース」

売れてる商品

トマトのメタボ改善効果報道を追い風に12年に市場規模を2倍強（259億円）に押し広げたトマトジュース。しかし翌13年はブームの反動で急速。14年も2割減（173億円）と苦戦が続いた。今年もRDS+POS全国スーパー売上げは5月上旬の第19週までの累計で13・6%減と厳しい状況。こうした中、定番中の定番のキッコーマン飲料「デルモンテトマトジュース900g」が善増。ランキング上位10傑のうち、カゴメのスマートPET2品は昨年4月

発売。4位の伊藤園「濃い熟トマト」は売価を下げて実績を積み上げている状況。既存品で安定的に伸びているのは「デルモンテトマトジュース」ぐらいだ。

その背景にあるのが

13年にデルモンテ野菜飲料全品で開始した「ディズニーシー販切キャンペーントマトパック200ml」。このクローズド懸賞をきっかけにデルモンテブランドへの若いファンアミリー層の流入が確実に進んでいる。今年も今月から同キャンペーントマトパック200mlを待して応募用のバーコードをコツコツ集めている

ファンの中には実施を期待して応募用のバーコードを通じて野菜飲料

に接するようになつた子供も多い。東京ディズニーリゾートの公式スポーツバーを務めるキッコーマンならではの強みになりつつある。

トマトジュース

全国／15年1～19週／金額ベース

順位	前年同期	商品名	メーカー	構成比	前年比
1	-	トマトジュース食塩無添加スマートPET720ml	カゴメ	15.1	611.4
2	2	デルモンテ食塩無添加トマトジュース900g	キッコーマン飲料	10.2	93.7
3	-	カゴメトマトジューススマートPET720ml	カゴメ	8.3	600.7
4	5	伊藤園濃い熟トマトPET900g	伊藤園	7.6	113.0
5	4	伊藤園理想のトマトPET900g	伊藤園	7.5	90.2
6	7	デルモンテトマトジュース900g	キッコーマン飲料	4.0	108.7
7	-	伊藤園理想のトマトパック200ml	伊藤園	3.6	-
8	-	カゴメあまいトマト200ml	カゴメ	2.6	-
9	8	カゴメトマトジュース190g	カゴメ	2.5	81.1
10	11	デルモンテ朝トマトPET900g	キッコーマン飲料	2.5	97.3

記事・表中の市場データは流通システム開発センターの業界POS「RDS」を用い、マーチャンダイジング・オンラインの分析ツール「Piano-POS」で集計・加工した

